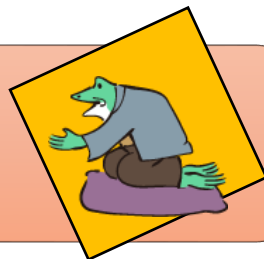


令和6年度

# 歴史講座

今年の「歴史講座」も充実の内容です。是非、お誘い合わせのうえお申し込みください。

## 【第1部】山武・長生地域の歴史と文化財



- ・講師: 久野 一郎 氏(御宿町月の沙漠記念館 館長)
- ・日時: 11月2日(土) 14:00～15:30

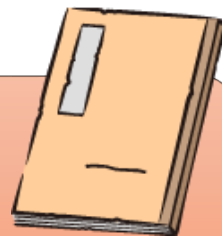
## 【第2部】江戸幕府の旗本たち

東洋大学講師派遣事業 共催

- ・講師: 白川部 達夫 氏(東洋大学名誉教授)
- ・日時: 11月28日(木) 14:00～15:30

## 【第3部】東上総の戦乱と国衆たち

～土気・東金酒井氏、小西原氏の戦国時代～



- ・講師: 江澤 一樹 氏(一宮町教育委員会 学芸員)
- ・日時: 11月30日(土) 14:00～16:00

会場: 大網白里市保健文化センター 3階ホール  
定員: 各回60名 (事前申込制)  
対象: テーマに関心のある方

参加申込受付中!

※ご希望の回のみのお申込みも可能です  
※定員に満たない場合は、当日のお申込みを受け付けます

参加費  
無料

### 【申込み・問合せ先】

大網白里市図書室 〒299-3251 大網100番地2

電話 0475-72-8383 (開室時間: 9:00～17:00 月曜・祝日は休室)

### 【申込フォーム】



(申込方法について)  
QRコードから申込。又は窓口・電話にて承ります。

# 歴史講座 —講座の前にちょっと予習編—



令和6年度の歴史講座も歴史を楽しく学べる内容です！  
図書室より、各講座の概要や関連情報等を少しだけご紹介します。  
日本の歴史や郷土史等について興味のある方は、是非お気軽にご参加ください♪

## 11月2日（土）14:00~15:30 「山武・長生地域の歴史と文化財」

### 講座の概要

本講座では、大網白里市を含む山武・長生郡地域の文化財等を見ながら、広く歴史について学びます。これから地元の歴史を勉強しようと思っている方や郷土史への理解を深めたい方にお勧めの内容です。

また、文化財を扱う専門職である学芸員の仕事内容、博物館・資料館の機能、歴史の楽しみ方、文化財と地域社会の係わり方など受講者とともに様々な視点で“歴史”について考えます。



江湖竹林図  
(大網白里市図書室蔵)

### 【斎藤 巻石】

九十九里地域を代表する網主・斎藤四郎右衛門家の12代当主である斎藤巻石(1798-1874)は、多くの文人墨客と交流し、自らも画家とし生涯を過ごした「いわし文化」の代表的担手の一人です。巻石は素晴らしい作品の数々を世に残し、その一部は大網白里市図書室でも所蔵しています。



### 【旧大網駅】

明治29年(1896)から昭和47年(1972)までの間、大網の玄関口として活躍していた旧大網駅。講座内では、そんな旧駅に関連する話もご紹介します。

(出典:「大網駅開業77年の歩み」)

## 11月28日（木）14:00~15:30 「江戸幕府の旗本たち」

### 講座の概要

江戸時代、将軍直属の家臣として幕府を支えた時代劇等ではおなじみの旗本たち。彼らには平時には、番方・役方の諸役職に就き幕政の実務を担い、戦時には軍役を負担する義務がありました。

本講座では、東洋大学より白川部先生(東洋大学名誉教授)をお招きし、江戸幕府に仕えた旗本たちの実像について学びます。



### 桔梗門(内桜田門)



大手門(江戸城の正門)

江戸城の正門・大手門と本丸南側に位置する桔梗門(内桜田門)は、代表的な登城門として知られ、現在もその姿を間近で見ることが出来ます。安定的な幕政運営の補佐に努めた“旗本”という存在。当時の国家公務員である彼らは、この門の先、また江戸城下等で様々な仕事を行っていました。本講座を入門として、そんな旗本について学びましょう！

## 11月30日（土）14:00~16:00 「東上総の戦乱と国衆たち ~土気・東金酒井氏、小西原氏の戦国時代~」

### 講座の概要

享徳の乱より始まった関東の戦国時代。房総半島にも様々な勢力が出現し、長く戦乱の時代が続きました。

今回の講座では、土気・東金を拠点に東上総を支配した両酒井氏、そして本市小西に城を構えた小西原氏を中心に、東上総の戦乱の様子や国衆と呼ばれる地方軍事勢力の活躍について学びます。大網白里市の戦国時代について知りたい方にお勧めの内容です。



板絵馬著色武者絵(弁慶の絵)



板絵馬著色武者絵(牛若丸の絵)



(出典:大網白里市デジタル博物館)

### 【板絵馬著色武者絵】

この絵馬は、天正7年(1579)に当時の土気城主・酒井伯耆守康治が県神社に奉納したものです。京都・五条大橋での牛若丸と弁慶の出会いの場面が描かれており、両絵馬一対として千葉県指定文化財となっています。絵馬裏面には、「天正七年」「酒井伯耆守康治」などの墨書も残っています。

今年の歴史講座も充実の内容です。是非、お誘い合わせのうえお申し込みください。